

豊後大野市立犬飼小学校 【ICT活用の実際、体力向上、学びに向かう環境、自立した学習者の育成】

1. ICT活用の実際



理科⇒実験手順の投影



外国語活動⇒指導者タブレット使用



道徳⇒教材や資料の提示

2. 体力向上、学びに向かう環境

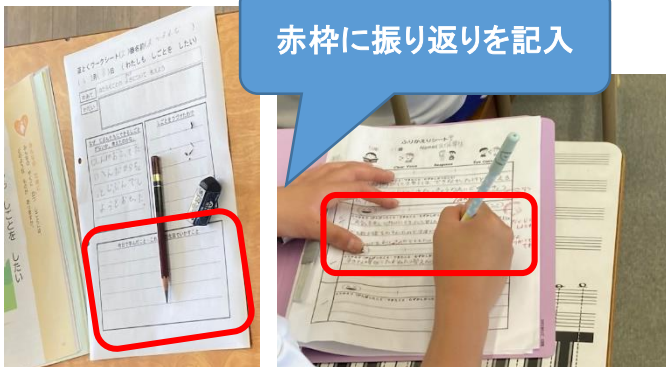


握力計を常設



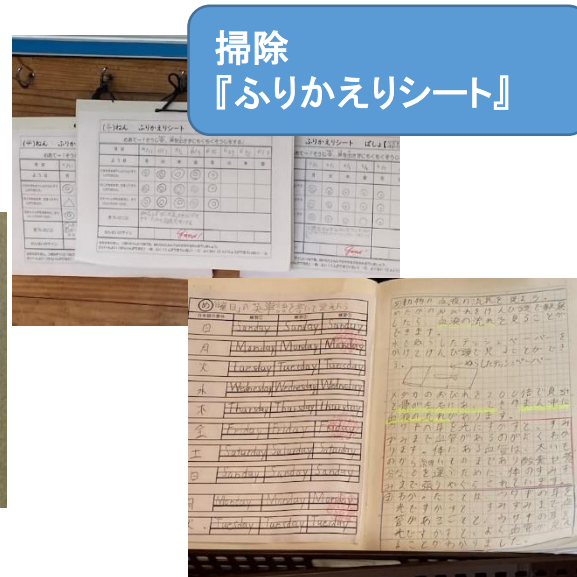
整えられた環境

3. 自立した学習者の育成



赤枠に振り返りを記入

道徳、外国語活動『ワークシート』



掃除『ふりかえりシート』

自主学習ノート

1. 理科では、実験手順が投影されていました。児童は、実験途中にいつでも手順が確認できていました。また、外国語活動では、指導者がタブレットを使用し、児童の発表を促すように活用されていました。道徳では、教材や題材に関わる家庭からのコメントなどを効果的に児童に示されていました。
2. 体力向上として、握力計が常設されていました。児童は、いつでも自分のタイミングで握力が測定できるようにされていました。また、整えられた靴箱や児童作品の展示や掲示物が、学びに向かう環境に繋がっていました。
3. 『自立した学習者の育成』については、道徳や外国語活動の授業では、『ワークシート』に振り返りが位置づけられていました。児童は、真剣に記入する姿が見られました。また、掃除の『ふりかえりシート』や自宅で行う『自主学習ノート』の取組などが見られました。